

請 願 文 書 表

令和4年12月定例会

令和4年分請願第4号-2

総務文教委員会

受理年月日	令和4年11月28日		
件名	富山市内の保育所・幼稚園等並びに小・中学校における 国の新型コロナウイルス感染対策の周知徹底に関する請願		
	請 願 人	紹 介 議 員	
	富山市片掛2014 森田 さおり 外2名	舎川 智也	
	請 願 要 旨		
	<p>【趣旨】</p> <p>いわゆるコロナ禍と言われる状態となってから2年以上が経過し、その間、市民は行動の自粛など様々な制限を受けたことで日常生活や経済活動において大きな影響を受けてきました。</p> <p>これまで保育所・幼稚園等並びに小・中学校の各現場においては、マスクの着用をはじめとした感染拡大防止対策を実施され、子どもたちの保育・教育環境の確保に大変な御苦勞をされてきたと認識しております。一方で、今後の新型コロナウイルス感染症に対しては、文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」や厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部が「マスクの着用に関するリーフレットについて」により、体育の授業や運動部活動の活動中、また登下校の際には、感染対策上の工夫や配慮を行いながら児童・生徒に対してマスクを外すよう指導することや、小学校就学前の幼児には、マスクの着用を一律に求めないことなどが示されています。また、富山市においても富山市立学校新型コロナウイルス感染症対策会議では、当該会議の種市座長が、政府の方針が示されても、子どもたちが感染症対策だと社会から強い言葉で責められ続けることによって、マスクを外したくても外せない「マスク依存」が見られることに対し警鐘を発せられております。</p> <p>以上のとおり、富山市の保育所・幼稚園等並びに小・中学校の各現場におかれましては、多様な環境にある子どもたちやその保護者の思いに寄り添っていただきたく次の事項について請願いたします。</p>		
	<p>【幼・小・中学校】</p> <ol style="list-style-type: none">1 身体的・精神的及び発達上の問題など、様々な理由によりマスクを着用できない児童・生徒がいることを認識した上で、幼稚園及び小・中学校で差別や偏見、いじめが生じることがないように国の新型コロナウイルス感染対策の周知徹底を図ること2 学校現場での給食の時間が、子どもたちの心身の健全な発達を促し、好ましい		

(裏面へ)

人間関係を築くことができる楽しさのある機会となるよう、学校の実情や地域の感染状況に応じて弾力的な感染対策を講じた上で、一律に黙食を子どもたちに強いないよう周知徹底を図ること

- 3 富山市立学校新型コロナウイルス感染症対策会議の検討結果や内容について、学校現場だけでなく地域に広く周知徹底を図ること